

地域課題を「自分ごと」に

企画室 ☎248904



銚子市総合計画は市民自治「わたしたちのまちづくり」を基本に、「市民・地域ができること」「行政がすべきこと」「協働でできること」の視点に立って政策課題にアプローチしています。新年度は市民意識調査に加えて、無作為抽出された市民が総合計画の施策を「自分ごと」として捉え課題解決を話し合う会議体を設置し、次期総合計画の策定を進めます。

修学旅行旅費・宿泊費無償化、市独自の不妊治療費助成

小中学校の修学旅行について、交通費と宿泊費の全額を助成し、保護者負担を軽減します。
「子どもを持ちたい」と願う夫婦の希望をかなえ、経済的負担を軽減するため、市独自の「不妊治療費助成事業」を開始します。

を指定。水産業集積エリアの脱炭素化を促進する計画です。
銚子市内に大規模な陸上風力発電を導入し、銚子電力などを通じて長期的に価格安定性の高い再エネ電力を供給します。一般家庭向けの太陽光発電や蓄電池の設備導入を支援します。

公共施設の再編・整備

庁舎の耐震性能を示すIs値は、「官庁施設の総合耐震計画基準」により0・90以上が求められますが、銚子市役所庁舎は災害時に対策本部が設置されることから、耐震性の確保は必須です。銚子市青少年文化会館に代わる、人口規模・財政規模に見合った文化ホールの整備も必要です。公正図書館、中央地区コミュニティセンター、勤労コミュニティセンターも老朽化が進んでいます。主要公共施設の整備について、市民の意見を聴きながら基本構想の策定を進めます。集約化や複合化の必要性・可能性を精査し、優先順位・施設規模・候補地・事業手法・財源・スケジュールを定めてまいります。

新たな健康教室

新たな健康教室をスタートします。プログラムを工夫し、専門講師による「正しい歩き方指導」「筋トレ指導」「管理栄養士による「調理実習」「栄養講座」、歯科衛生士による「歯周病対策」などを実施します。運動食・口腔ケアから市民の健康づくりにアプローチし、サポートを実施します。

町内会のコミュニティ活動支援

町内会や連合町内会が実施する事業に助成を行う「コミュニティ活動事業費補助金」を新設します。お祭りや盆踊りなどの伝統行事、カラオケ大会やスポーツ大会などのレクリエーション、講演会・研修会など、町内の親睦や維持発展を目的とした事業が対象で、補助率は2分の1、限度額は10万円です。

学校体育館・特別教室のエアコン設置

熱中症予防と教育環境の充実を図るため、小中学校・市立高校の特別教室・体育館にエアコンを設置します。銚子中・一中・二中・三中を統合して来年4月に開校する（新）銚子中学校について、校舎整備の設計を進めます。船木小と椎柴小の統合による「利根かもめ小学校」の校舎として、旧六中校舎を改修整備します。

愛宕山駐車場トイレ整備

地球の丸く見える丘展望館下の「愛宕山無料駐車場」のトイレを、バリアフリー対応の洋式トイレにリニューアルします。市民・観光客の利便性を高め、高台の立地を生かし、津波避難や地域防災にも役立てます。

全国豊かな海づくり大会

来年（令和9年）秋、「第46回全国豊かな海づくり大会」の海上歓迎・放流行事が銚子漁港で開催されます。天皇皇后両陛下にご臨席をいただく大切な行事ですので、銚子市を挙げて温かいおもてなしができるよう、銚子漁協など関係者のご協力をいた

コンビニ交付手数料値下げ

マイナンバーカードを利用して住民票や印鑑登録証明書を自動交付する「行政キオスク端末」を8月に銚子市役所庁舎1階に設置し、窓口の混雑緩和を図ります。コンビニ交付は4月から手数料を1通200円（現行300円）に変更し、一部の税証明書のコンビニ交付を10月からスタートします。

ゼロカーボンシティ

地域課題解決と脱炭素化を同時に進める先駆的なモデルとして環境省が選定する「脱炭素先行地域」に、銚子市の提案が選ばれました。対象地域は水産エリアとして「銚子漁港第三卸売場周辺市街地・後背地エリア」、エネルギーエリアとして「市内の大規模な陸上風車設置エリア」

だき、千葉県と連携して準備を進めます。

銚子市総合計画に掲げた「握手」を基本理念として、活力ある暮らしやすいまちづくりを全力で進めてまいります。

市政方針の一部を掲載しています。全文は市役所3階企画室で閲覧できるほか市ホームページに掲載しています。

子どもたちから銚子愛あふれるプレゼント♡

銚子青年会議所の呼びかけで、夏祭りに子ども屋台を出店。その売上などで銚子マリーナにフォトフレームが設置されました。銚子愛あふれる“新名所”です。

